



発行者 香川自治会広報委員会
印刷所 尚スエカネ印刷

第1回 香川福祉ふれあいまつりと盆踊り大会のご案内

総務委員長 吉田弘司

今年の初めに香川地区の活性化を図るためにふれあいの場を提供しようという熊沢自治会長の呼び掛けがありました。

このため、香川地域でそれぞれに活躍されている各種団体の方々と数回に亘って検討を重ねて来しました。今回漸く先は身近かなところから進めていこうということになり、八月七日と八日の両日の盆踊り大会に併せてバザーやイベントを行うことになりました。

自治会の活動目標の一つに高齢化社会へ向けての福祉面の強化が加わりましたので、『香川福祉ふれあいまつり』としてスタートすることになりました。

初めての試みですので不行届きはお許しをいただいて、手造りの味と関係者の熱心な取り組みに暖かいご声援と力強いエネルギーを与えて下さ

『香川駐輪場使用契約締結される』

平成十一年三月二十五日、香川駅南側に位置する駐輪場に関し、突然駐輪場地権者(六名)より、契約期間満了に伴い平成十年十二月三十一日をもって土地返還を求め、駐輪場を閉鎖するとの看板告示がなされました。

この駐輪場は、面積約一八三六平方メートル(約五五六坪)南側に放置自転車の保管地、北側は香川及び近隣地域住民の自転車置場として、過去十八年間地権者の厚意により無償貸与されていたものであります。

この返還要求告示板により、目的に供すると言うよりも、市政の香川地域への取り組みの無さを切実に訴えております。その一つとして、当市政は香川周辺地区を活力と魅力のある地区拠点として位置づけながら、今日までの香川地区住民のための特別の施策が殆ど無い、更に当土地を駐輪場として使用しているにもかかわらず、立体的駐輪場建設の出来ない区域に指定したなど、これは香川住民の切なる要望を代弁した形で告示されております。

また、地権者はこの問題解決のため六ヶ月間の猶予期間をおき、市当局と話し合う意向もあるという事でありましたが、しかし、若しこの問題が解消されない場合、一体どうなるのか、駐輪関係者をはじめ、香川自治会としても、非常に苦慮していたものであります。

市当局としても、非常に心配し地権者との話し合い、また当地区自治会長とも接触し、問題の解決にどう取り組むかについて話し合いましたが、たまたま、市長改選期

四月二十五日市長、市議選)であり、新市長誕生後問題解決をするという事で今日を迎えたのであります。

六月初旬、市当局(市民生活課)より、地権者との数回の話し合いにより、合意に達し、六月一日土地使用貸借契約書を交したという嬉しい知らせを受けました。

これによると、貸借契約は平成十六年三月末日までとし、この間無償貸与、但し、前記要求の香川駅周辺の用途地域の見直し、また駅周辺の整備(周辺に公共施設の設定など)を考慮するとの確認のもとに合意されたというものであります。

六ヶ月間、短いようで長い苦勞の月日でした。しかし、駐輪場五ヶ年の貸借延期を受け、地権者のご厚意に対し、深い敬意と感謝を申し上げたいと思います。尚、閉鎖されておりましたが、第二青少年広場も解放され、また更に香川一三三番地(浄心寺東側、相模線沿い)に新たな駐輪場の貸借契約が結ばれ、地権者のご厚意と、市当局のご努力に対し、深く感謝いたしております。(熊沢藤俊)

駅前清掃に参加して

日曜日に駅前清掃を行いました。雨だったけど、一生けん命私なりにがんばりました。軍手をして、シャベルを持ってお花を植えたり、何本も草をぬきました。大変だったけど、おもしろかったです。雨がふってきたので早く終わってしまったのが残念だけど...

駅を通るたび自分たちが植えた花を見ると「植えてよかったな」とそんな気持ちになります。(東子ども会長)

6年 中村(仁美) 駅前清掃で、駅の花壇にマリーゴールドを植えました。僕は五株植えました。植え終わると強く雨が降ってきました。

友達と香川駅に行った時、「花壇に植えてあるマリーゴールドは僕達が植えたんだよ。」と言えるのうれいす。(3年 岩片 啓)

当日は朝から小雨が降っており、

とは大切ですが、過保護になりすぎるとお互いの迷惑になりますし、交通事故の発生ともなりかねません。地域の皆様が、快適で安心して暮らせる街作りのために、左記の通りご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ① 敷地より道路にはみ出している樹木の枝。
- ② 隣の敷地に越境している枝。
- ③ カーブミラー、防犯灯、電線等を覆っている枝等。
- ④ 煙り公害が各所で問題になっています。
- ⑤ 犬・猫の糞公害。

快適で安心して暮らせる街作りのため各自責任をもって処理しましょう。

資源ゴミを有効に

子供会では、資源ゴミを回収し、活動資金の一部としております。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

「回収している資源ゴミ」

- 一、古新聞、古雑誌
- 二、牛乳パック
- 三、ダンボール
- 四、アルミカン
- 五、ビールビン
- 六、古布等

「雨天中止」を連絡していた子ども会としては参加すべきかどうか迷った末、「ご家庭の自由判断」にお任せしましたが、事前申込者のほとんどが参加してくれました。

初めて花を植える子も多く、自治会の方が準備して下さった花苗を、植え方を教わりながら一生懸命植えていました。


手早に作業を終えた頃雨も強くなり、自治会の方々の交流は少なかったのですが、この様な体験を通じて、子供達に少しでも地域の一員としての自覚が芽生えてくると良いのではと思います。(東子ども会指導員)

環境整備委員長 小清水政男

木々の緑が日一日と色濃くなる今日この頃会員の皆様には如何お過ごしでしょうか。

さて今年も温暖で樹木の成長が早く各所で道路などを覆っているのが見られます。明るい住みよい街作りのために、緑を育てるこ

環境整備風景



バリアフリーは大人から

茅ヶ崎市立北陽中学校校長
石本 勲



先日の朝会で、『五体不満足』という本を紹介しながら、最近よく言われる『バリアフリー』についてお話ししました。手を挙げさせたら、読んだ生徒は二〇名くらい。この数が、全校生徒三六二名に対して、多いのか少ないのかよく分かりませんが、二〇名ほど読んでいたことをとても嬉しく思いました。

ご存知のように、著者の乙武洋匡さんは早稲田大学四年生ですが、「先天性四肢切断」で、生まれながらに手足がありません。彼は、「バリアフリー」のためには、まず障害者の存在に慣れること。僕が頻繁にテレビに映っていたら、実際の生活で、街で見かけた時に慌てない」と、積極的に活動しています。彼はまた、「子どもにはバリアがない」とも言っていますが、本を読んでもみると、彼の周りにいた子どもたちだけでなく、彼自身、そして両親も、心のバリアからとても自由であるように見えます。

小田原に向かう普通電車に乗って、修学旅行に出発しました。一般客と共用の車両です。「校長先生、どうぞ座ってください」テレも張りもなく、ごく自然で嫌味のない態度に、「こちらもどうぞもありがとう」と素直に受け入れていました。いつもなら、「まだ若いから」とど冗談を言いつて、生徒たちとふ

ざけるのが常なのですが、今回は、本当に自然に座ってしまいました。この気張りのない自然さが、バリアフリーにつながる態度なのかなと思つていきます。

考えてみれば、大人である私たちが、本気でバリアに囚われているのかも知れません。もし、親が、教師が、そして社会の大人みんながバリアフリーであつたら、子どもたちは無意識のうちに、自然にバリアフリーの振る舞いができるのではないのでしょうか。

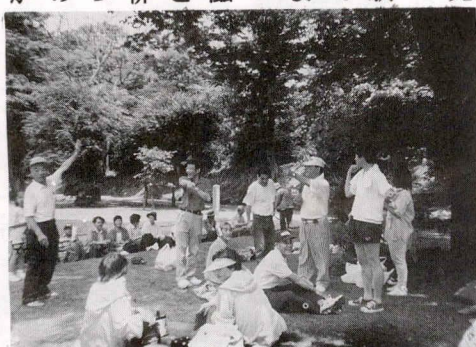
四月一日から北陽中学校に赴任しました。香川地区は全域が、新採用から四年間勤めた鶴が台中学校の学区でした。懐かしい思いをします。これからお世話になります。よろしくお願ひ申し上げます。

歩いて訪ねる 自然の再発見

広報 山田 邦彦

六月十三日(日)ふれあい委員会主催の第六回史跡めぐりが実施されました。当日は天気にも恵まれ、参加者五十二名は、集合場所の香川駅を和気藹藹と出発しました。

十時頃大磯駅に到着し、歩いて鳴立庵に向いました。(鳴立庵は、京都の落柿舎、滋賀の無名庵とともに日本三大俳諧道場のひとつで庭には、多くの句碑や歌碑が立っている。)途中には湘南発祥の地碑、日本初の海水浴場の地碑(明治十八年に開かれた日本初の海水



浴場)があり、又、老舗の和菓子屋の新軒、井上蒲鉾店などがありま

す。鳴立庵では、皆歌人になったつもりで句碑、歌碑を読んでいました。

鳴立庵を出発し、旧島崎藤村邸に向かいました。(長野生まれの私ですが、藤村が大磯で生涯を閉じたとは、知りませんでした。)途中有名なパン屋(パンの蔵)があつたため参加者の一部の人(私も含めて)が買物をしたため、ふれあい委員の方に迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。

旧藤村邸を出発し、東海道松並木、海岸道(太平洋自転車道)を約四十分歩いて旧吉田邸(現在はホテル別館となつており公開はされていない)は公開されていないため裏側に建っている、吉田茂像を見に行きました。皆さん記念写真を撮り終ると、最終目的地の城山公園へ向いました。

城山公園では、昼食後、全員参加の「ピングゲーム」があり大いに盛り上がり楽しい一時をすごしました。(特にふれあい委員会には全員に賞品が用意されており、心配りに感謝致します。)ピングゲーム終了後、現地解散となり、各々は大磯町郷土資料館等見学し、帰宅しました。

だれ一人ケガもなく、無事終了出来ましたのは、ふれあい委員会役員の方々の、多大なる御苦勞によるものと、参加者を代表しまして、感謝申しあげます。

次回も楽しみにしておりますので『新しい発見・出会い』が出来ます様、企画を期待しております。

各スポーツ大会の結果

- ① 神奈川県家庭婦人卓球大会 (五月十八・二十日 大和スポーツセンター)
 - 香川Aチーム 3勝0敗
 - 香川Bチーム 3勝1敗
 - 各ブロックでそれぞれ優勝しました。
- ② 体育振興会ソフトバレー大会 (五月二十三日・香川小学校体育館)
 - 優勝・甘沼
 - 準優勝・第二町内会
 - 第三位・第一町内会
 - 第四位・第四町内会
 - 第五位・第三町内会
 - 第六位・松風台



←ソフトバレー大会

③ 体育振興会バトミントン大会

- (六月二十日・香川小学校体育館)
- 優勝・甘沼
- 準優勝・第四町内会
- 第三位・第一町内会
- 第四位・第二町内会
- 第五位・松風台
- 第六位・第三町内会

諏訪神社のお祭り

香川諏訪神社大祭が六月六・七日行なわれました。当日は晴天にめぐまれ、神輿町内巡行・カラオケ大会等大勢の人が参加されました。



香川祭囃子



神輿の接待風景

神輿の町内巡行

諏訪神社の大幟

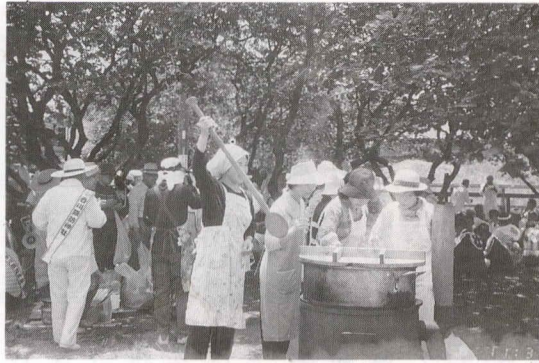


宵宮のマジックショー

あなたも香川婦人会に入ってみませんか!

香川婦人会会長 北畑智恵子

五十一年の歴史ある香川婦人会は、現在入会されている先輩の方々が地域への協力をしながら市への協力、農協への協力をし、香川自治会の行事へも皆さんと仲良く、楽しく、協力してきた賜ものではないかと思われます。是非香川婦人会へ御入会してみませんか?



とん汁炊き出し

今年度、新たに二十名の方々が新入会されて現在四十八名です。四月の総会から始まりまして、箱根路へのバス旅行、五月は鎌倉のお寺巡り、六月は、香川諏訪神社の神輿の担ぎ手の方々へ「とん汁」を作りました。七月は暑さに負けず親睦会が七月三十一日(土)に開催されます。自治会館の前からバスの送迎があり、小出の音楽荘で一日を過ごします。踊り、大正琴、ハーモニカ、カラオケ、落語など演芸大会になるのではと今から楽しみです。これから入会したい方はどうぞ御見学にいらしてください。八月よりの行事は、自治会主催の盆踊り、香川地区体育大会、文化祭や、市のふれあい祭り、バザー等盛

威勢の良い掛け声に感動

原田 信子

童謡と唱歌を気軽にうたう会を始めてから九年間、月に一度、平日に曜日を決めて老人ホームに毎年五月の母の日には訪問し、歌っています。例年の母の日にはホームの祭りが賑やかに催され、今年にはホーム開設二十周年式典を九月に挙げる予定で、その時に祭りを兼ねる為、静かな母の日になりました。毎月の訪問日には、一階と二階の食堂で歌うが当日は一階の食堂に二階の皆さんも集まって耳を傾けて下さいました。ホームを囲む木々の新緑が窓から見渡せ、さわやかな風に揺れる葉が輝やいている。「散歩、若葉、青葉の笛、田舎の四季」などの季節に合った曲を選び歌った。十数名の歌声が響く……。聴いて下さる方々も口ずさみながら、一つ一つ歌の想いを私達と共有する。どの曲にも懐かしく優しい歌。最後に「りんごの唄」を皆さんと合唱した。四月の訪問のこと。うららかな眩しい日差しに溢れ、愛らしい花々の咲く中庭で、春の花にまつわる歌を二曲ほど歌い過ぎたとき、「ここだけですよー。こんなにいいことをしてもらえるのは!」と元気なおばあちゃんの威勢の良い大きな掛け声があった。

足が悪いと歩けない

生活習慣男

今、私の右足はギブスで固定されて歩いて歩く時には松葉杖なしでは動けない状態です。ホームの皆さんとの「ふれあい」をこれからも続けてゆきたい。

どうしてこうなったのか、思い返せば情ない様な話なんです。生活習慣的に散歩をしていた時相模線の踏切手前で警報が鳴り始めたので、踏切を渡ってしまおうと、急いで一歩大きく踏み出した時、右足首にツキンとした痛みが有ったんです。只それだけの事で、たつたそれだけで、ギブスを巻かれたんです。気分は五十才だと思っていたんですが、足は六十才だったんです。

さて松葉杖を突いて外を歩いて見ると、此れが目立つっちゃうのと練習不足のため町の中を歩けませんでした。今迄自由に歩いていたのに、片足が使えないだけでこんなに不便に成るとは思いませんでした。まるで世の中が変わってしまった様に動けず、動けないので家の者に当たり散らしたり、体力の過信に拠る自分の不注意から起きた事なのに、それは認めずたい

行事のお知らせ

- ▼文化厚生委員会
 - 盆踊大会 八月七日(土) 八日(日)
 - 敬老大会 九月五日(日)
 - 環境ポスター展
- ▼衛生委員会
 - 八月 衛生委員会 (上旬)
 - 九月 衛生委員会 (中旬)
 - 茅ヶ崎海岸清掃 (下旬)
 - 施設見学 (中旬)
 - 駐輪場清掃 (下旬)
 - ▼体育振興会
 - 八月二十二日(日) ゲートボール・ペタンク大会 会場・香川小学校校庭

訃報

- (平成11年7月10日現在)
- 中村洋子様 60才 5月22日 第四町内会 6-1組
 - 森シズ子様 88才 6月1日 第一町内会 13組
 - 小島フサ様 89才 6月2日 第三町内会 29組
 - 市川辰美様 88才 6月4日 第四町内会 40組
 - 小松美代子様 60才 6月14日 第一町内会 5組
 - 富樫純弥様 72才 6月16日 第四町内会 24-1組
- 心より御冥福を御祈り申し上げます。

俳句

茅花会

若き日の甦りくる曝書かな 曝書は本の虫干しのことだが、昔読んで傍線した個処に若かつた日の感動が甦り、こう言う時代もあつたかと感に耐えない様子が見えて微笑ましい。

- 青風遠くの雨を呼ぶ如し 湯川 章一
- 二・三本苗の溺れし植田かな 碓 百合子
- 十葉や錆のついである転轍機 気配りの皿冷えてをり水羊羹 藤村 珠子
- 夏帯を小さくきめて誕生日 一廻りして腰伸ばしある跡かな 長島 久江
- 捨て水に鱗の光り暑きかな 阿夫利嶺に雲一つなき梅雨早 杉箸の香にたつ晒鯨かな 連絡先長島久江 57-6525

訂正

平成11年5月20日号の文中に誤りがありましたので訂正しお詫びを申し上げます。一面 会計委員長、副委員長の印鑑の押印が漏れていました。三面下段 鴨立庵↓鴨立庵 " " 三番鼠↓三番鼠 四面茅花会 茎立菜↓薑立菜 " " 下段 体育振興会↓衛生委員会